

音楽「平成31年度の重点」授業構想シート

音楽

本県の課題

- ◆生活や社会における音や音楽の働き、音楽文化について関心や理解を深めることが十分でない。
- ◆感性を働かせ、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力が十分に育っていない。

目指す子供の姿

- 学習活動を積み重ねることによって身に付いた、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わっている。
- 他者と協働して主体的に活動し、よりよい音楽表現を生み出したり、音楽のよさや美しさに気付いたりしている。

①ねらい・学習活動・評価の一体化と音楽的な見方・考え方を働かせる学習活動

- ◇ねらいや評価規準を明確にするとともに、ねらい・学習活動・評価の整合性を図る。
- ◇学習指導要領の指導内容を踏まえ、ねらいを達成するために、音楽的な見方・考え方を視点とした手立てを明確にし、深い学びに向けての指導を工夫する。

②子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

- ◇音楽を形づくっている要素を支えとして、知覚（聴き取る）と感受（感じ取る）を関わらせ、思考・判断し、表現する一連の過程を大切にしたい授業づくりに努め、思いや意図をもって音楽表現したり、味わって聴いたりできるようにする。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
題材名				

1 ねらい・学習活動・評価の一体化を図る

①題材のねらいを設定し、それを達成するための手立てを考える。

【ねらい】	【手立て】
-------	-------

②ねらいに即した評価規準を設定し、評価方法を定める。

【評価規準】	【評価方法】
--------	--------

2 子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

①本時の板書計画

②ねらい達成のために「音楽を形づくっている要素」のうち、どの要素を学習活動のどの場面に位置付けるか。

③②の要素について児童生徒から導き出したいと考える、知覚（聴き取る）と感受（感じ取る）の言葉

(例) 知（聴）：だんだん速くなるー感：急いでいるようだ

音楽「平成31年度の重点」授業改善シート

音楽

本県の課題

- ◆生活や社会における音や音楽の働き，音楽文化について関心や理解を深めることが十分でない。
- ◆感性を働かせ，思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力が十分に育っていない。

目指す子供の姿

- 学習活動を積み重ねることによって身に付いた，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と豊かに関わっている。
- 他者と協働して主体的に活動し，よりよい音楽表現を生み出したり，音楽のよさや美しさに気付いたりしている。

①ねらい・学習活動・評価の一体化と音楽的な見方・考え方を働かせる学習活動

- ◇ねらいや評価規準を明確にするとともに，ねらい・学習活動・評価の整合性を図る。
- ◇学習指導要領の指導内容を踏まえ，ねらいを達成するために，音楽的な見方・考え方を視点とした手立てを明確にし，深い学びに向けての指導を工夫する。

②子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

- ◇音楽を形づくっている要素を支えとして，知覚（聴き取る）と感受（感じ取る）を関わらせ，思考・判断し，表現する一連の過程を大切に授業づくりに努め，思いや意図をもって音楽表現したり，味わって聴いたりできるようにする。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
題材名			記入者	

1 ねらい・学習活動・評価の一体化

①指導のねらいや手立てを明確にし，授業後の児童生徒の姿をイメージして，ねらいに沿った学習活動が展開されている。	4 - 3 - 2 - 1
②指導のねらいに即した具体的な評価規準を設定している。	4 - 3 - 2 - 1
③ねらいを達成するための手立てを工夫し，児童生徒の深い学びにつながるような授業改善に取り組んでいる。	4 - 3 - 2 - 1
④視覚支援等で，ねらいに沿った授業の振り返りを行っている。	4 - 3 - 2 - 1
⑤題材全体の指導計画を立て，資質・能力の育成に効果的な授業内容や評価の精選をして授業に取り組んでいる。	4 - 3 - 2 - 1

2 子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

①児童生徒が見て振り返りができるように，ねらいに沿った1時間の学習内容がよく分かる板書を工夫している。	4 - 3 - 2 - 1
②音楽を形づくっている要素を支えとして，知覚（聴き取る）と感受（感じ取る）を関連付けて，思考力・判断力・表現力等を育成しようとしている。	4 - 3 - 2 - 1

[メモ]